

第75-1回原子力規格委員会 議事録

1. 日 時 2020年9月29日（火）14:00～16:00

2. 場 所 一般社団法人 日本電気協会 4階 A, B会議室（Web会議併用）

3. 出席者（敬称略，出席委員五十音順）

出席委員：越塚委員長（東京大学），高橋副委員長（電力中央研究所），阿部幹事（東京大学），太田（電力中央研究所），笠原（東京大学，構造分科会長），兼近（鹿島建設），菅野（日立GEエネルギー・エンジニア），久保（東京大学，耐震設計分科会長），決得（関西電力），小山（日本製鋼所M&E），佐藤^邦（MHI NSエンジニアリング），爾見（発電設備技術検査協会）*1，神坐（富士電機），竹内（日本原子力研究開発機構），田村（原子力安全推進協会），中村^尚（東北大学名誉教授，放射線管理分科会長），中村^雅（日本原子力保険グループ），波木井（東京電力HD），藤木（東芝エネルギーシステムズ），宮野（元法政大学），山口^彰（東京大学，運転・保守分科会長），山本（名古屋大学，原子燃料分科会長），吉岡（日本電気協会），涌永（中部電力）
(24名)

代理出席：米澤（日本原子力発電，山口^嘉委員代理），村上（長岡技術科学大学，関村委員代理），牛島（関西電力，古田安全設計分科会長代理），渡邊（原子力安全推進協会，中條品質保証分科会長代理）
(4名)

欠席委員：なし (0名)

説明者：綿引（東京電力HD），井村（東京電力HD），山口（東京電力HD），坂元（原子力安全推進協会），鈴木（東京電力HD）
(8名)

事務局：都筑，三原，須澤，平野，小幡，寺澤，岸本，葛西，境，原，景浦，田邊（日本電気協会）
(12名)

*1：議事(2)の分科会委員の承認から委員として参加。

4. 配付資料：別紙参照

5. 議事

事務局から，本委員会にて私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律及び諸外国の競争法に抵触する行為を行わないこと及び録音することを確認の後，議事が進められた。

(1) 会議開催定足数の確認他

事務局より，資料No. 75-1-1-1に基づき，押部委員（発電設備技術検査協会）が前回委員会の後退任したとの報告があった。その後代理出席者4名の紹介があり，委員長の承認を得た。事務局より，委員総数27名に対して27名出席であり，定足数確認時点で出席委員は委員総数の3分の2以上の出席という会議開催定足数の条件を満たしているとの報告があった。

(2) 原子力規格委員会委員及び分科会委員の承認

委員が1人退任したため，新委員について推薦を求めた結果，決得委員（関西電力）より，爾見氏（発電設備技術検査協会）の推薦があり，挙手により決議の結果，承認された。その後，本規格委員会に委員として出席した。

事務局より，資料 No. 75-1-1-2 に基づき，分科会委員の交代について以下のとおり紹介があり，挙手により決議の結果，承認された。

【安全設計分科会】

・宮口 委員（IHI） → 洪 新委員候補（同左）

【構造分科会】

・岩田 委員（電源開発） → 窪田 新委員候補（同左）

・佐藤 委員（東北電力） → 河上 新委員候補（同左）

・前川 委員（関西電力） → 北村 新委員候補（同左）

・森田 委員（四国電力） → 石川 新委員候補（同左）

・勝山 委員（日本原子力研究開発機構） → 李 新委員候補（同左）

【原子燃料分科会】

- ・河本 委員（北海道電力） → 柴田 新委員候補（同左）
- ・柳沢 委員（電源開発） → 大谷 新委員候補（同左）

【品質保証分科会】

- ・景井 新委員候補（ビューロベリタスジャパン）

(3) 規格の策定状況（中間報告）

1) JEAC4804「原子力発電所運転責任者の判定に係る規程」改定案について

運転・保守分科会 運転管理検討会 坂元主査及び鈴木副主査より、資料 No. 75-1-2(1)から資料 No. 75-1-2(3)に基づき、JEAC4804「原子力発電所運転責任者の判定に係る規程」改定案について説明があった。

9月30日（水）から10月29日（木）の1ヶ月の期間で意見伺いを実施することとなった。

主な意見、コメントは以下のとおり。

- ・今回の改定で新しく追加されたところは何処か。
- 新しい箇所は、パンデミック時を記述した附属書Lになる。あとは、補足の部分など。弾力的な運用ができることを本文に付け加えたところが一番大きなポイントである。

(4) 規格の審議

1) JEAC4629「原子力発電所耐津波設計技術規程」改定案について【審議】

耐震設計分科会 津波検討会 綿引幹事、井村委員及び山口説明者より、資料 No. 75-1-3(1)から資料 No. 75-1-3(3)に基づき、JEAC4629「原子力発電所耐津波設計技術規程」改定案について説明があった。

審議の結果、書面投票へ移行することとなった。

主な意見、コメントは以下のとおり。

- ・津波検討会から資料の説明があったが、JEAC4629は数式が結構多い規程になっており、幾つかの誤記について指摘を受けている。今回の誤記については説明があったように、元々の資料を読み違えていたことによる。その確認を取らなかったのは良くなかったと考える。その対応として、資料 No. 75-1-3(1)の表添 2-1 に示すが、津波検討会の中で分担して、出てくる資料、式について検討し、正確さを再度確認した。耐震設計分科会及び津波検討会の幹事達とで、どういう形で原著の誤記について規格の中に書き込むか、どの程度の表現が良いかを議論した。将来的に規格が英文化されるということも考慮した。原著者があたかも誤りを認めたような表現になっていたようなものも脚注にあった。議論の結果、原著者の方から経過を記録に残しておきたいということで、今紹介された表記になった。耐震設計分科会としてもこの方針で良いということで、今回原子力規格委員会に提案した。今までの経緯について補足した。
- ・規格は最終的に世の中に広く使われていくものなので、今後ともこのようにしていくと良いと感じた。
- ・論文の方を修正するか否かについては原著者の責任で行うが、規格の方に原論文に誤りがあるという形で書くということを原著者に確認を取ったということか。

→そのとおり。

- ・本件数式の誤りについては、（編集上の修正の範囲内として取り扱うのではなく）きちんと修正すべきだと言った。非常に真摯に対応していただきお礼を申し上げる。数式の確認の仕方等々非常にお手本になるものであり、他の規格にも類似の可能性が有ると思うので、ぜひ展開して頂きたいと考える。

○以下の条件で書面投票への移行について、挙手にて決議を行い、承認された。

- ・書面投票期間は、9月30日（水）から10月20日（火）までの3週間とする。
- ・書面投票中に、緊急事態宣言等により活動が困難な状況になった場合は、その期間を凍結し、正味で3週間とすることも検討する。当該の状況となった場合には、別途連絡する。

- ・ 書面投票の結果、可決された場合は、2 か月間の公衆審査に移行する。なお、公衆審査開始までの編集上の修正の範囲内か否かの判断及び内容については、委員長、副委員長、幹事の三役に一任する。
- ・ 公衆審査の結果、意見提出が無い場合は成案とし、発刊準備に移行する。
- ・ 公衆審査において、編集上の修正の範囲内での意見があった場合は、委員長、副委員長、幹事の三役により編集上の修正か否かの判断及び修正内容の承認を実施し、修正内容については委員に通知して、発刊準備に入る。
- ・ 公衆審査において、編集上の修正の範囲を超える意見があった場合は別途審議する。
- ・ 公衆審査で意見が無く、以降発刊までの編集上の修正については、出版準備の範疇として、分科会の責任で修正を行う。

(5) 基本方針策定タスク案件の報告

1) 第7回原子力規格委員会シンポジウムの取扱い他について

事務局より、資料No. 75-1-4-1に基づき、第7回原子力規格委員会シンポジウムの取扱いについて説明があった。

主な説明は以下のとおり。

- ・ 今年度のシンポジウムは10月初旬に判断するが、中止の方向。
- ・ 来年度のシンポジウムについては、他の学会等の動向を参考にして検討する。

2) 検査制度の見直し等に伴う規格の制・改定の検討状況について

事務局より、資料No. 75-1-4-2に基づき、検査制度の見直し等に伴う規格の制・改定の検討状況について説明があった。

主な説明は以下のとおり。

- ・ JEAC4214 は、発刊準備中。
- ・ JEAG4630 は、公衆審査を終了。
- ・ JEAG4611, JEAC4212, JEAC4001, JEAC4209/JEAG4210 は、書面投票の結果可決となり、書面投票コメント対応中。
- ・ JEAG4612 は、書面投票の結果否決となり、現在意見対応について検討中。
- ・ JEAC4111 は、書面投票の結果否決となり、分科会再審議となった。
- ・ JEAG4103 は中間報告を実施し、意見対応中。
- ・ 2020年8月27日に第1回検査制度に関する意見交換会合が実施された。今後も四半期に一度程度の頻度で実施される予定。

(6) その他

1) JEAC4206 他1件の技術評価対応について

事務局より、資料No. 75-1-5-1に基づき、JEAC4206 他1件の技術評価対応について説明があった。

2) 民間規格の技術評価の実施に係る計画について

事務局より、資料No. 75-1-5-2に基づき、民間規格の技術評価の実施に係る計画について説明があった。

3) 前回議事録の確認

資料75-1-5-3の前回議事録案については、既にいただいた意見を反映済みであり、事前を送付済みであることが報告され、本委員会において意見がないことが確認され、承認された。

4) 次回原子力規格委員会

次回原子力規格委員会は10月5日（月）13時30分から開催の予定。

以上

第 75-1 回 原子力規格委員会 配付資料

別 紙

- 資料 No. 75-1-1-1 原子力規格委員会 委員名簿
資料 No. 75-1-1-2 原子力規格委員会 分科会委員名簿 (案)
- 資料 No. 75-1-2(1) 原子力発電所運転責任者の判定に係る規程 (JEAC-4804) の改訂について
資料 No. 75-1-2(2) 「JEAC4804-202X 原子力発電所運転責任者の判定に係る規程」新旧比較表
資料 No. 75-1-2(3) JEAC4804 改定案 (中間報告) に関する運転・保守分科会から頂いた意見等
- 資料 No. 75-1-3(1) JEAC4629-20XX 書面投票時ご意見への対応について
資料 No. 75-1-3(2) 原子力発電所耐津波設計技術規程 (JEAC4629-20XX) 改定案
資料 No. 75-1-3(3) 原子力発電所耐津波設計技術規程 (JEAC4629-20XX) 改定前後比較表
- 資料 No. 75-1-4-1 第 7 回原子力規格委員会シンポジウムの取扱い他 について
資料 No. 75-1-4-2 検査制度の見直し等に伴う規格の制・改定の状況 について (報告)
- 資料 No. 75-1-5-1 JEAC4206-2016 「原子炉圧力容器に対する供用期間中の破壊靱性の確認方法」他 1 件の
技術評価対応状況について
資料 No. 75-1-5-2 民間規格の技術評価の実施に係る計画について
資料 No. 75-1-5-3 第 74-1～74-4 回原子力規格委員会 議事録 (案)
- 参考資料-1 日本電気協会 原子力規格委員会 規約
参考資料-2 日本電気協会 原子力規格委員会 活動の基本方針
参考資料-3 日本電気協会 原子力規格委員会 規程・指針策定状況
参考資料-4 日本電気協会 原子力規格委員会 委員参加状況一覧